

山麓もよう

交流の家周辺の体験情報をご紹介します!

【富岡製糸場】 <http://www.tomioka-silk.jp>

富岡製糸場は、明治5(1872)年に日本で最初に設置された模範器械製糸場です。洋式の繰糸器械で高品質な生糸を生産し、日本の近代化を支えました。操業は昭和62(1987)年に停止しましたが、主要建物は、ほぼ完全な形で保存されています。



富岡製糸場、東繭倉庫正面の写真です。
画像提供 富岡市・富岡製糸場

日本の近代産業のシンボルであり、歴史上の文化遺産として、富岡製糸場は現在、群馬県内の絹産業遺産群とともにユネスコで世界遺産登録の審査を受けています。解説案内(無料)や実演(水曜日…フランス式繰糸器実演、土・日曜日…座操り実演・体験)も行っていますので、ぜひ見学に出かけてみてください。※団体(20名様以上)及びバスをご使用の場合は、事前のご予約(専用の用紙でFAX又はホームページからのご予約)が必要となります。(文:織間)

- 所要時間:交流の家から車で1時間 ■TEL:0274-64-0005
- 住所:群馬県富岡市富岡1-1 ■営業時間9:00~17:00(受付時間は16:30まで)
- 料金:大人 500円(団体:400円)、高校・大学生(要学生証) 250円(団体:200円)
小・中学生 150円(団体:100円)
- 定休日:年末(12/29・30・31) 但し、点検・整備等で臨時休場となる場合があります。
※詳細は富岡製糸場ホームページをご覧ください。

リレーcolumn すたっぷの目

『このあとどうするの?』

文:桜井 義維英
【さくらい よしいえ】



職員が大好きな笑顔!!
3年間、お疲れさまでした!!

3年間お世話になりました、国立赤城青少年交流の家を3月末日をもって退職いたしました。

まず、皆様には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

皆さんに、『あとどうするの?』と聞かれますので、こちでちょっとご披露しておきます。半リタイアです。

八ヶ岳のふもとに、小さな家を手に入れました。そちらに移り住んで、仕事は少しセーブします。

ゆっくりと自然の中に身を置いて、色々なことを考えたいです。

それから少し、夫婦二人の時間も持とうと思います。

そして、野良仕事もしてみようかなんて思っています。

大方の予想は、そんなこと言ったって、3か月もすれば、東京に出てくるよ…です。

30年前に国際自然大学校を始めた時もそういわれました。さてどうなりますか。

つぶやき田

【テーマ:新年度の抱負】

- 新年度だよ 新たな1年だ 頑張ります
健康に気をつけ 無理せずに (佐藤)
- 2年目は 足もと固めて 周り見て
新しいことにも 挑戦する年 (木暮)
- コツコツと 新しいこと 積み重ね
少しずつでも 違う 明日へ (川崎)
- 2年目に 心機一転 引き締めて
身体を鍛え メタボ解消 (松崎)
- 桜咲く 桜散る 若葉が萌えて 夏が来る
そしてまた ドラマが始まる (高瀬)
- 雄大な 赤城の自然に 導かれ
進んで行きたい 明るい未来へ (鈴木)
- 春盛り グリーンワイルド 赤城山
人と自然に 出会う 年にします (山田)
- 春が来て 今年は登山 決意する
毎日見てる 赤城の山に (織間)
- 何をやる 痩せるためには どう すりゃいい?
やっぱり運動? う〜ん、運動かぁ.. (中屋)
- 赤城山 2年目の春に 思いを込めて
行くぞー!! 全力疾走 (新井義)
- 一年で 少し経験 積んだけど
仕事変わって また苦戦? (原田)
- 男なら 極めてみせよう うどん打ち
思いを込めて 一打入魂 (井上)
- 食べたさを 押さえて目指せ 正常値
もちろん仕事も 頑張ります (森田)
- 何よりも 健康第一 安全に
早寝早起き 朝ごはんかな (根岸)
- 57歳 新しいこと はじめます
自然体験 広めるために (桜井)
- いつだって 皆で取り組む 楽しさよ
あかぎの3文字 心の奥に (廣澤)
- 昨年の 私の目標 ダイエット
今年も変わらず ダイエットかな (江原)
- 風そよぐ 春の野に出で 深呼吸
新しき土 気持ち新たに (阿佐美)
- つぶやきも これで終わりよ つぶやいて
仰ぎ見るらん 春赤城山 (新井伸)
- こんにやくを 育てはじめて 3年目
さしみにするか おでんにするか (小川)
- カラゴロリ つくり始めて 丸1年
より良いものに していきます! (黛)

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

4-5
2014



「さくら」

春の代名詞とも言える「さくら」

かわいらしいピンクや白の花びらは、見る人たちの心を癒してくれる不思議な力の持ち主。桜の木があると、なぜか立ち止まって見上げてしまう。交流の家にもそんな桜の木がたくさん植えてあり、桜の季節になると一気に咲き誇ります。ぜひ見に来てください。

次号は、
6月1日発行予定!

風のおと

はじめまして

本年4月より国立赤城青少年交流の家の所長に着任しました杉浦俊之と申します。

私は、赤城と同じような神奈川県立の施設に3年間、その前は千葉県立の自然の家で3年間勤めておりました。出身は静岡県静岡市です。

似たような書き出しで、平成23年7月に桜井前所長が創刊された『カラゴロリ』も3年目に入りました。

私の勤務先にも創刊号から送っていただきましたので所員と共に毎月楽しみに拝見していましたが、これからは発信する立場になりました。

「詳しくは、ウェブで…」が当たり前になったこの頃ですが、やっぱり紙面はいいなあ、と昭和人は感じます。

交流の家からのお知らせに限らず、素晴らしい活動レポートや地域の情報も加えていきたいと思っています。ぜひ、引き続きのご愛顧、ご意見などをお知らせください。私と子ども、よろしくお願ひいたします。 所長 杉浦俊之



国立赤城青少年交流の家 <http://akagi.niye.go.jp/>

TEL:027-289-7224 (9:00~18:00)

FAX:027-289-7226

あかぎ カラゴロリ

検索

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

E-mail:akagi@niye.go.jp



地域になくはない施設づくりを目指して

新しい年度に入りました。私たち国立赤城青少年交流の家では、ご利用になる皆様にとってより良い施設をめざし努力を続けてまいります。
平成26年度の取り組みについて、ご紹介いたします。大きくは25年度に引き続いてとなりますが、継続して充実させていきます。

●平成26年度の取り組みイメージ

青少年活動の
リージョナルセンターへ
周辺の国立施設や県立施設と連携し、青少年が誰でも利用できる体験活動施設として機能します。

よりよい研修支援
利用者の方がよりよい成果をあげられるよう、支援を行います。

ボランティアの養成
活動に関わることによってボランティア自身の自己実現も図られるような「育ちの場」であるよう努力します。

環境保全
赤城山南麓地域の「環境保全」に努め、人と自然が共存する持続可能な体験活動のあり方を提案していきます。

地域の団体・指導者との協働
地域の青少年教育団体や施設、指導者と協働し、新しい事業形態やプログラムを開発します。

●目指すスタッフ像

- ①明るく挨拶をします。
- ②まず第一に利用者のことを考えます。
- ③施設職員全員が指導者としての研鑽を怠りません。
- ④健康で、清潔であることを心がけます。

これからの動き

■4/12(土)【第3回 あかぎ南ろく 桜フェスタ】※日帰り
たくさんのお店が大集合するイベントです。ツリーイング、マスのつかみ取り、火おこし体験などの体験コーナー、ご当地アイドル、和太鼓などのステージパフォーマンス、焼きまんじゅう、うどん、焼きそばなどの飲食ブースなど盛りたくさん！お花見をしながら家族みんなで1日楽しめるイベントです。

……………**出店・出演予定団体**……………

- 前橋市立富士見中学校吹奏楽部
- 上州赤城太鼓
- ぐんま観光大使AKAGIDAN
- 前橋マンドリン楽団
- 前橋市赤城少年自然の家
- ぐんま山森自然楽校
- アドベンチャー集団Do!
- チャウス自然体験学校
- 群馬大学理工学部
- 群馬工業高等専門学校
- 富士見商工会
- 富士見村特産品販売組合

ほか多数の団体の方が出店します★

新しい年度が始まりました!! 【平成26年度国立赤城青少年交流の家運営計画】より

●平成26年度の事業

研修支援事業	<p>◆利用・プログラムスキルアップ相談会 昨年までのやり方を少し改善して、施設見学の際にスキルアップ研修と利用相談が一緒にできる機会を設けます。</p> <p>◆学校プログラム支援事業 公募した学校を対象に、プログラムの企画や当日の指導などをお手伝いし、学級運営や課題に対応した自然体験活動ができるよう支援させていただく事業です。</p>
主催事業	<p>◆教育事業 赤城の自然環境を最大限に活用し、青少年のための体験活動、プログラム開発を行う事業です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまなみチャレンジキャンプ(小学生対象/8月実施/7泊8日) ・サンサンかがやきキャンプ(障がい児対象/8・11・2月実施/1泊2日) ・ふじみフレンドシップキャンプ(小6対象/日程未定)※新規事業 ・多文化共生推進事業(在日外国人対象/8月～3月実施) ・ボランティア養成セミナー(一般対象/5・10月実施/1泊2日) ・自然体験フォーラム(指導者対象/2月実施/1泊2日) ・教員免許状更新講習(教員対象/7・8月実施/2泊3日) ・自然体験活動指導者養成研修会(一般対象/11月実施/2泊3日) ・ふみだす探検隊(福島の子も対象/11・1・2月実施/2泊3日) <p>◆地域協働・広報(リレーションシップ)事業 体験活動の普及啓発を目的に、青少年教育団体や施設、地域との連携協働を行う事業です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あかぎ体験お届け隊(通年) ・スポーツカップ大会(冬季) ・桜フェスタ(4月12日)・秋のアウトドアフェスタ(10月)※新規事業 ・風っ子ファーム事業(上毛新聞社等との協働)(通年) <p>◆教材・事業開発事業 新しい教材や活動プログラム、事業の開発を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あかぎ自然エネルギーの家プロジェクト(交流の家をまるごと環境教育の題材として活用できるようハード・ソフト両面の取り組みを進めます。)
	<p>その他にも、ご利用いただく方々のご意見をいただきながら、地域になくはない施設として努力を続けてまいります。今年度もどうぞご支援ご協力をお願いします。(文：高瀬)</p>

下記の事業の詳細はこちらまでお問合せください⇒TEL027-289-7224(国立赤城青少年交流の家) ☎

■4/2～6、13、19、20、27、29、5/4、5、17、18、24、25、6/22、7/30、8/31、9/6【利用・プログラム相談会 & スキルアップ研修】※日帰り

【利用・プログラム相談会】
プログラムの紹介や組み立て方について打ち合わせ(先着6団体)、

【スキルアップ研修】
野外炊事を円滑に実施する為の概略及び安全についての研修と実際にお米を炊く実習を行います。

■5/24(土)～25(日)【ボランティア養成セミナー】※1泊2日
ボランティアに関する知識を学習したり、人間関係を構築するための技術を習得したり、社会に積極的に関わろうとする若い人材を育成します。



プログラム紹介!

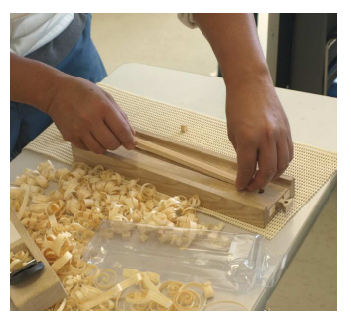


【かんな箸づくり】

大工道具でおなじみの匏(かんな)で、檜(ひのき)の角材から作る「かんな箸づくり」。

手の大きさを図って、自分の手にピッタリの箸を作製します。「かんな箸づくり」は削るだけではありません。細かな掘り込みを入れたり、はんだごてを使って焦げ目をいれたりして、オリジナルの箸を作ることができます。檜風呂でおなじみの材料である檜ですが、削ったあとの「かす」を持ち帰ると、インスタント檜風呂も楽しめます。

割り箸のような簡単に使用・処分できる箸もありますが、自分の手で一から作った箸への思い入れは少し特別です。ものを大切に日本人の心を感じさせる「かんな箸づくり」をぜひ赤城で体験してみてください。



2本目を削るころにはかんな名人!!

※指導者を依頼する場合は指導料がかかります。(文：山田)

国立赤城青少年交流の家で活躍する、非常勤講師やボランティアの方をご紹介します

この人に会いたい

●国立赤城青少年交流の家 研修指導員(AAP)

高橋 秀典さん【ヒデさん】



いつも素敵な笑顔で赤城に来てくれるヒデさん。子どもたちにも大人気!! 思わず全開の笑顔になります♪

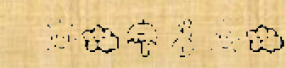
ヒデさんは「あかぎアドベンチャープログラム(AAP)」の研修指導員として3年前から活動して頂いています。現在みなかみ町で「レイクウォーク」のカヌーツアーガイドとして活躍中です。大学時代に単身ニュージーランドに渡り、ラフティングガイドとして活動を始め、自然体験活動の指導者として現在に至っています。

ヒデさんにとって自然体験活動の魅力とは「いつもはしないようなこと、考えないようなことを感じ、いろいろな気づきや発見、学び、感動を呼び起こしてくれること」

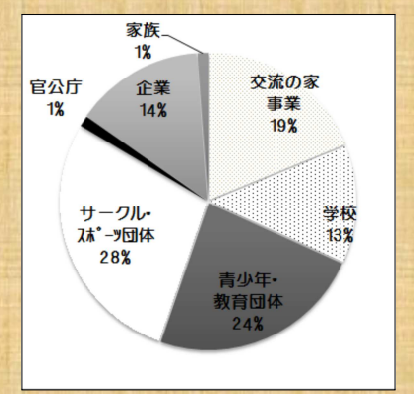
とにかく、たくさんの方に自然の中での活動を通し、自然からたくさんパワーをもらい、大切な仲間と自然の中で幸せな時間と空間を感じてもらい、ライフスタイルと自然の中で過ごす時間が融合することで、心豊かな社会にしたいと願っています。

群馬県みなかみ町レイクカヌーツアー専門 レイクウォーク ホームページはこちら → <http://www.lakewalk.jp> (文：新井義)

利用のようす(2～3月)



- 2月の利用者数 …2,120人 17団体
- 3月の利用者数 …6,955人 54団体



★利用団体種類別の割合⇒

施設周辺の植物

厳しい冬が終わり、春の知らせが届くようになりました。あかぎには写真のようなつぼみが…そうです。桜のつぼみですね。4月の桜フェスタにはどんな表情を見せてくれているでしょう?楽しみです。

この桜は、ソメイヨシノという品種で日本で最も多いものですが施設の周辺には、その他にもたくさん



の「サクラ」があります。例を挙げる と…ウワミズザクラ、イヌザクラ、カスミザクラ、オオヤマザクラ、ミヤマザクラetc… 図鑑を片手に散策というのも楽しいですよ!! (文：小川)

野外活動における… リスクマネジメント

入門編 第3回

春の訪れとともに、交流の家にも多くの方々やってくるようになります。

今回は「マダニ」についてご紹介します。新聞記事等によれば、マダニが媒介する感染症(重症熱性血小板減少症候群:SFTS)のウィルスが群馬県を含む23道府県で採取されたマダニから見つかったということ。今のところ、利用者の方で「ダニ」に刺されたという事例は見られませんが、野外にダニは必ずいますし、春から秋にかけて活動が活発となります。しっかり対策をとっていれば防げます。

対策方法は、ブヨなどの虫刺され防止と同じで、短パン、素足にサンダル履きなどをやめて、長袖、長ズボンにすることです。できるだけ肌の露出をしないという野外ではあたりまえの対策を採ることです。

またご利用の際、何か体調がおかしいなと思ったら、遠慮なく事務室にご相談ください。(文：高瀬)

